



# 関中学校だより

第1号 令和8年4月15日

ホームページアドレス <http://www.seki-j-nerima-tyky.ed.jp/>

## 令和8年度のはじめに

校長 堤 智一

新入生167名を迎え入れ、関中学校は開校52年目となる教育活動を開始いたしました。二学年は年度替わりに伴い生徒の転出があり、学年の人数が160名となったため、規定に基づき4学級での発足となりました。

入学式では、新入生に向けて学校教育目標に沿った具体的な話をしました。幸いなことに本校では全校生徒が入学式に参列するため、在校生も含めた全ての生徒に直接伝えることができました。話の内容は次のとおりです。

生徒の皆さんは「一人一人大きさや色が違う絵の具のチューブである」ということです。先生方は皆さん一人一人の色を大切にします。だからこそ生徒の皆さんも、自分や他人の色を否定したり、必要以上に比べたりすることなく、自分の色を大切にしてほしいと思います。そして、赤と青が合わさり紫になるように、多くの人と関わることで、自分一人では出せない様々な色を生み出してほしいと伝えました。夢や希望で膨らみ続けるその絵の具を、少しずつパレットに出して行ってください。時にはやり場のない怒りや深い悲しみに満たされることもあるかもしれませんが、自分なりの方法でコントロールすることを学び、結果を恐れず挑戦を続けてほしいと願っています。

令和8年度の関中学校は、昨年度の教育活動を振り返り、より充実した学びの場とするため、大きな変更は加えず、それぞれの取組を整えてまいります。

特に本校が重視する授業改善においては、毎時間の授業で「めあて」「ポイント」「まとめ」の3段階を明確にし、復習を中心とした家庭学習を進めやすいよう、誰一人取り残さないという視点を大切にしながら進めてまいります。家庭学習についても、三年間を見通した具体的な進め方を、学校で統一した「目安」として示しました。すでに自分なりの学習習慣が確立されている生徒は、この目安にとらわれず、そのままのやり方を継続していくことを大切にしてください。

また、指導と評価の一体化についても、さらに研修を進めております。これについては評価評定説明会で詳しくお伝えいたします。進路指導(キャリア教育)についても昨年度の分析を踏まえ、本校の強みはさらに伸ばし、課題については解決に向けて学校全体で取り組んでまいります。

学校行事についても、生徒・教員による振り返りに加え、保護者や地域の皆様からいただいたアンケートを反映させ、さらなる充実を図っています。

今年度の関中学校の教育活動にどうぞ御期待ください。引き続き、本校の教育活動への御理解と御協力をよろしくお願いいたします。

気になることがございましたら、いつでもお気軽に御相談ください。